

第 62 回京都大学 11 月祭全学実行委員会への提案

11 月祭事務局

1. 議事（案）

- (1) 事務局の承認
- (2) 第 62 回 11 月祭に関する提案
- (3) 第二回統一テーマ公選に関する提案

2. 第 62 回 11 月祭に関する提案

(1) 事務局内での議論

(ア)開催日程について

大学当局からは新しく休講日を設けることはできないと言われていたため、開催時期の候補としては春期休業期間と GW が挙げられていた。しかし、GW に開催すると第 63 回 11 月祭との開催間隔が極端に短くなり、種々の開催準備に支障が出るのが考えられる。したがって、春期休業期間中の開催が望ましいと考えられる。しかし、大学入試の合格発表までは大学の施設を借用することができず、加えて今年度は二次試験の追試が予定されていることから、3 月末が開催期間として有力視された。これは、オンライン企画における動画収録等の時間を設ける必要があることから妥当な期間設定であると考えられる。

(イ)開催形態について

事務局では、開催形態について

- ①中止
- ②対面開催（対面企画のみの開催）
- ③オンライン開催（オンライン企画のみの開催）
- ④ハイブリッド開催（対面企画とオンライン企画の同時開催）

の 4 つを選択肢として設定し、比較検討を重ねてきた。

①中止案は、容易に感染対策として最も安全な選択が取れる一方で、自主的創造的活動の場が失われるという致命的なデメリットを抱えているため、安易に選択すべきではないと考えられる。

②対面開催案は例年に最も近い形態をとることができ、十分な盛り上がりを期待することができるというのが最も大きなメリットの一つである。しかし、2009 年の新型インフルエンザ流行の一因が学園祭であったように、11 月祭が新型コロナウイルス感染拡大を助長する可能性は十分ある。それを踏まえると、規模縮小を伴う企画制限や来場制限を設けざるを得ない。また、情勢の影響を受けやすいために高度に柔軟な感染対策が要求されることに加え、対面企画のみの準備を行

った場合、情勢によっては完全に中止しなければいけない可能性があるのも大きなデメリットである。そもそも、大学当局は対面開催に対して否定的な態度をとっており、教室を借用できる見込みがほとんどないという問題もある。

③オンライン開催案は、感染防止対策が比較的容易で、自主的創造的活動の場を一定数設けることができる等がメリットとして挙げられる。また、多くの他大学の学園祭がオンライン開催を実施していることから、参考材料が多く、安定した開催が見込めるというのも大きなメリットである。但し、オンラインでは開催できる企画が限られてしまい、盛り上がりには欠けるということは目を逸らすことのできないデメリットである。

④ハイブリッド開催案の最大のメリットは、最も柔軟に、かつ最も多くの選択肢を残すことができることにある。オンライン企画自体は大学当局の意向や感染状況に関係なくほぼ確実に開催できるため、情勢が落ち着いた場合に備えて対面企画の準備をしておくことで、企画の多様性や盛り上がり、そして②③案のメリットを最大限に引き出すことができる。但し、対面企画とオンライン企画両方の準備をする必要があるため、負担が増加することや、種々の手続きが複雑化するというデメリットはある。

(2) 提案

一、第62回11月祭はオンライン企画を中心として開催する。但し、可能な限り対面企画との同時開催を検討する。

一、3月27日(土)～31日(水)のうち数日間(片付け日含む)で開催する。但し、企画準備や大学当局との交渉等の都合によっては日程を変更する可能性がある。

(3) 補足

オンライン企画は以下のような企画種別ごとに募集する(*は本部企画)。

- ・オンライン屋外ステージ企画
- ・オンライン屋内ステージ企画
- ・オンラインライブハウス企画
- ・オンライン展示企画
- ・オンライン交流企画
- ・11月祭オンラインショップ
- ・研究室企画*
- ・本部講演企画*
- ・本部ラジオ企画*

但し、以下の企画は部分的な対面開催が可能となったとしても中止する。また、ここ

に記載のない対面企画については現在実現可能性を検討中である。

- ・ Special Live
- ・ Finale&FIRE
- ・ フリーマーケット

3. 第二回統一テーマ公選に関する提案

第二回統一テーマ公選を以下の通り実施することを提案する。但し、第一回統一テーマ公選において募集したテーマ案はすべて破棄する。また、公開開票会は実施せず、公式 web サイト等で当選発表を行う。

テーマ案受付 : 12 月 14 日 (月) ~12 月 20 日 (日)

投票 : 1 月 18 日 (月) ~ 1 月 31 日 (日)

結果発表 : 2 月 8 日 (月)